



ほけんだより



令和6年3月1日
エシナ保育園



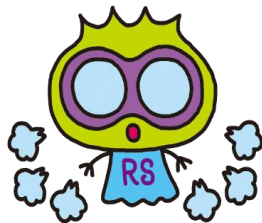
1年の疲れが出たり、新年度へのプレッシャーを感じたり、子どもたちの体調がくずれやすい時期です。何か変化を感じたらすぐに職員にお伝えください。

気をつけたい

感染症

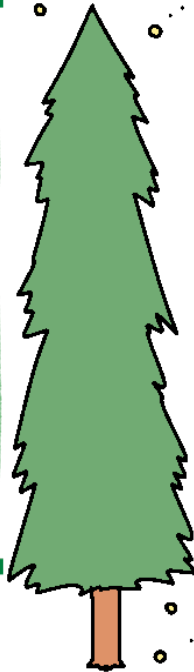
RSウイルス感染症

2歳までにほぼ全員が一度はかかるといわれる感染症。元気な子どもの場合、軽い風邪のような症状ですが、生後数か月までの乳児の初感染では、細気管支炎や肺炎などの重篤な症状を引き起こすことがあります。流行は秋から始まり春まで続きますので、飛沫感染や接触感染に気をつけましょう。



花粉症について

子どもも花粉症になります。元気がなかったり集中力がなかったりしたら、花粉症が原因かもしれません。熱がないのにくしゃみや鼻水が止まらない、目がかゆいなどは、大人と同様、子どもにとってもつらい症状。病院でしっかり診察してもらいましょう。



ひなまつりについて

3月3日はひな祭り。女の子の成長と幸せを願う節句です。諸説ありますが、平安時代には、人形を水に流す「流しびな」の行事があり、ひな人形は災厄除けや守りびなとしてまつられていたといえます。桃の節句とも呼ばれますが、桃は中国では長寿のシンボル。邪気を払うという言い伝えがあります。



耳の日について

3月3日は耳の日です。耳を大切にするために、以下の様なことを確認し合えるといいですね。

- ・耳をたたかない
- ・耳元で大きな声や音を出さない
- ・耳の中に物を入れない
- ・鼻をかむときは片方ずつかむ

耳を大切にしましょう

お子さんの耳について不安があれば早めに耳鼻咽喉科を受診しましょう。子どもは聞こえが悪かったり痛みなどの違和感があっても上手に伝えられないことがあります。テレビの音を大きくする、音に反応しない、など気になる様子があったら、専門医に相談してみましょう。

